

1. 教育委員会点検・評価の概要について

(1) はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）の一部改正及び嘉麻市教育基本条例の制定により、平成20年4月から、嘉麻市教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しています。

(2) 点検・評価の導入の目的

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体的教育行政事務を執行するものです。

このため、事前に教育委員会が立てた基本方針にそって、具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後にチェックする必要があり、教育委員会が地域住民に対する説明責任を果たし、その活動を充実させることが目的です。

(3) 点検・評価する対象

第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度嘉麻市教育振興基本計画）の事業を対象とします。

(4) 点検・評価の方法

事業ごとに目標達成度の観点から自己評価を行い、点検・評価の客観性を確保するために第三者評価を行いました。

第三者評価については、教育委員や現場教員・事務局職員等ではない人で、教育に関して公正な意見を述べることを期待できる人を想定し、議会、PTA連合会、社会教育委員の会議、公民館運営審議会、図書館協議会、織田廣喜美術館運営協議会、スポーツ推進委員、文化財保護審議会より推薦をいただいた方に依頼し、評価していただきました。

《点検・評価の流れ》

- ① 教育委員会事務局（担当課）においてその所管する事務事業等を自己評価
- ② 自己評価の結果について評価の客観性を確保するため、嘉麻市教育委員会点検評価委員を設置し、自己評価に対しての評価
- ③ 教育委員会は評価委員の意見を踏まえ、教育委員会の会議において最終的な点検評価
- ④ 議会へ報告
- ⑤ 議会報告後、速やかにホームページ等で一般公表

(5) 結果の取扱い

この点検・評価においては、事業ごとに4段階【A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要】で評価し、評価の高い事業については引き続き実施し、評価の低い事業については課題や問題の解決を行うと同時に、事業の見直しについて検討していく予定です。

(6) 嘉麻市教育行政の基本理念

嘉麻市教育委員会では、嘉麻市教育基本条例第2条の基本理念に基づき、本市の教育行政を実施していきます。

嘉麻市教育基本条例(抜粋)
(基本理念)

- 第2条 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び地域社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な市民の育成を期して行われなければならない。
- 2 市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。
 - 3 家庭、地域住民及び市は、前2項に定める基本理念の実現に努めるものとする。

(7) 嘉麻市教育振興基本計画

「第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度）」

嘉麻市教育委員会では、教育行政の基本理念に基づき、本市における教育振興のための施策に関し基本的な事項を定めた「第3次嘉麻市教育アクションプラン」を策定し、学校教育、社会教育、文化・芸術の各分野における7つの教育施策を柱として、その実現に向けた施策を推進しました。

1. 少人数指導（1学級を30人以下の児童又は生徒で編成する等の指導形態をいう。）等による学力向上
2. 個性又は能力を育成する学校教育の充実
3. 豊かな人間性及び志をもってたくましく生きる力を培う教育の推進
4. 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進
5. 体力及び運動能力向上の推進
6. 人権尊重精神を育成する教育の推進
7. 市民文化の創造

この7つの施策に基づく事業を対象に、点検・評価を実施しました。

* 第3次嘉麻市教育アクションプラン（平成27年度～平成29年度 嘉麻市教育振興基本計画）は、以下のホームページにてご覧いただけます。

「嘉麻市教育アクションプラン」

<http://www.city.kama.lg.jp> ・ ・ ・ 嘉麻を知る→嘉麻市教育委員会→教育総務係

4. 事業別評価結果

■重要課題1 少人数指導等による学力向上

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 確かな学力向上のための取組みの推進	1	少人数指導推進事業	○			
	2	学校提案型学力向上事業		○		
	3	研究指定校補助事業	○			
	4	学力検証事業	○			
	5	嘉麻市学力向上強化プロジェクト事業	○			

■重要課題2 個性又は能力を育成する学校教育の充実

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 子どものニーズに応じる教育の充実	6	特別支援教育総合推進事業	○			
	7	補助教員配置事業	○			
	8	英語コミュニケーション能力の育成事業	○			
(2) 社会の変化に対応する教育の充実	9	情報教育推進事業	○			
	10	情報教育施設整備事業	○			
	11	持続可能な社会を実現する環境教育の推進	○			
(3) 信頼される教員の確保と研修の充実	12	嘉麻市教育センター研修推進事業	○			
	13	教職員人事配置事業	○			
(4) 安心して学べる学校づくりの推進	14	学校防犯体制整備事業	○			
	15	通学対策事業	○			
(5) 学校施設整備の推進	16	学校施設維持管理業務事業	○			
	17	大隈城山校維持管理事業	○			
	18	大規模改造工事事業	○			
(6) 地域に開かれた学校づくりの推進	19	学校関係者評価事業	○			
	20	学校開放事務事業	○			
(7) 小中連携教育への取組み	21	小中連携教育等基本方針作成事業		○		
	22	小中連携・一貫教育研究事業		○		
(8) 教育の機会均等の促進	23	就学援助事業	○			
	24	奨学金事業		○		

■重要課題3 豊かな人間性及び志をもったたくましく生きる力を培う教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 道徳性と自立心を養う心の教育の充実	25	道徳教育推進事業		○		
	26	キャリア教育推進事業	○			
	27	ボランティア活動推進事業	○			
(2) 健やかな心身をはぐくむ健康教育の充実	28	学校保健事業		○		
	29	学校給食運営事業	○			
	30	学校給食費算定及び収納事業	○			
(3) 家庭・地域・学校における読書活動推進	31	読書活動推進事業		○		
(4) いじめ・不登校問題等の解決に向けた体制の充実	32	適応指導教室(れすとびあ)推進事業	○			
	33	教育相談推進事業	○			
	34	学校支援相談員配置事業	○			
(5) 家庭・地域の教育力を高める支援体制の充実	35	地域教育資源活用事業		○		
	36	学社連携融合事業	○			
	37	家庭教育支援事業	○			
	38	青少年健全育成事業	○			
(6) 男女共同参画教育の推進	39	学校における男女共同参画推進事業	○			
	40	地域社会における男女共同参画推進事業	○			

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 生涯学習関係機関、団体との連携・協力体制の整備	41	社会教育関係団体等育成事業		○		
	42	社会教育関係団体活性化補助事業		○		
(2) 学習機会の提供及び学習成果の活用促進	43	社会教育施設整備事業		○		
	44	ボランティア人材バンク事業		○		
	45	生涯学習推進事業	○			
	46	青少年体験活動推進事業	○			
	47	公民館・分館等の連携強化推進事業	○			
	48	分館及び自治公民館等活動費補助事業		○		
	49	コミュニティ活動支援事業	○			
	50	公民館事業	○			

(3) 図書館の利用促進	51	図書館施設管理運営事業		○		
	52	読書活動推進事業	○			
	53	図書ボランティア養成事業	○			

■重要課題5 体力及び運動能力向上の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) スポーツによる地域の活性化	54	スポーツコミュニティ創造事業		○		
	55	スポーツ大会誘致・スポーツ大会支援事業	○			
(2) スポーツ環境の整備	56	スポーツ環境創成事業		○		
	57	社会体育施設管理運営事業	○			
(3) 生涯スポーツの推進	58	プロジェクトK事業	○			
(4) 競技スポーツの推進	59	競技スポーツ推進事業	○			

■重要課題6 人権尊重精神を育成する教育の推進

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 学校教育における人権・同和教育の推進及び支援	60	人権・同和教育推進事業		○		
	61	人権学習推進事業		○		
(2) 社会教育における人権・同和教育の推進及び支援	62	解放子ども会育成事業	○			
	63	解放学級育成事業		○		

■重要課題7 市民文化の創造

施策の内容	番号	事業名	A	B	C	D
(1) 美術に関する創造的活動の推進	64	文化芸術活動推進事業		○		
	65	美術館運営管理事業		○		
	66	企画展事業		○		
	67	美術教育普及事業		○		
(2) 文化財の保護・継承・活用	68	文化財保護事業		○		
	69	歴史民俗教育普及事業	○			
	70	歴史民俗資料展示・保管施設の管理活用事業		○		

☆点検評価表の見方☆

事業名 (予算/決算)	[番号] 事業名 (課: 係) (予算: 千円 / 決算: 千円)																				
目的	事業の目的について記載しています。																				
事業内容	平成29年度に実施した事業について記載しています。																				
平成29年度の課題と取組み	<p>【課題等】 平成29年度の課題としてあげた事項等を記載しています。</p> <p>【課題等への取組み】 上記の課題について、どのような取組みをしたか記載しています。</p>																				
事務局 自己評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【評価項目】</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業の必要性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の効果</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の効率性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	【評価項目】	A	B	C	D	事業の必要性					事業の効果					事業の効率性				
	【評価項目】	A	B	C	D																
	事業の必要性																				
	事業の効果																				
事業の効率性																					
<p>【自己評価の根拠】 自己評価に至った理由について記載しています。 また、評価の指標は次のとおりです。 A：期待どおり B：概ね期待どおり C：課題あり D：事業の見直し要</p>																					
今後の方向性	この事業の目的を達成するための方向性について記載しています。																				
平成30年度の課題	平成30年度の課題について記載しています。																				
<p>【評価委員の意見】 点検評価委員会議でいただいた委員の意見を記載しています。</p>																					
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 50%;">教育委員会評価</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">今回</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">※</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(前回)</td> <td style="text-align: center;">(※)</td> </tr> </table>		教育委員会評価	今回	※	(前回)	(※)															
教育委員会評価	今回		※																		
	(前回)	(※)																			

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要

※点検評価委員の意見を踏まえ、教育委員会で評価しました。

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進
(3) 図書館の利用促進

事業名 (予算/決算)	[5-1] 図書館施設管理運営事業 (生涯学習課：図書館係) (予算：87,974千円 / 決算：86,138千円)				
目的	図書館施設及び図書館システムを適切に管理運営することにより、読書環境の整備・充実を図り、快適かつ安心して利用できる図書館サービスを提供することを目的とします。				
事業内容	・図書館施設及び図書館システムの維持管理・選書等資料の管理 ・配本車の巡回・移動図書館車の運行・図書館だよりの発行 等				
平成29年度の課題と取組み	【課題等】 現在の移動図書館車を更に活用し、市内すべての学校への運行拡大及び団体貸出の配本を行う等、子どもの読書環境の更なる充実を図る必要があります。 【課題等への取組み】 移動図書館車については運行計画を見直し、幼稚園や学童保育所、学校への団体貸出の配本等も含めて、これまでの37か所から45か所へとステーションを増やし、運行を拡大しました。このことにより、今まで図書館に来ることのなかった子どもたちに対しても、本に親しむ機会を提供することができました。				
事務局 自己評価	【評価項目】				
	事業の必要性	A ○	B	C	D
	事業の効果		○		
	事業の効率性		○		
今後の方向性	現在、旧自治体毎に設置している図書館について、その設置数及び運営方法について検討し、嘉麻市にふさわしい図書館の在り方(将来像)について一定の方向性を決定することとします。				
平成30年度の課題	嘉麻市の図書館の将来像について、市の財政状況等を踏まえた上で、各地域における読書活動を充実するための環境づくりについて、新たな視点に立った検討を行う必要があります。				
【評価委員の意見】 ・4館が多いことはわかりますが、2～3館になると利用者としては困ります。利用しにくくなり、図書館離れが起きそうです。					
教育委員会評価		今回		B	
		(前回)		(B)	

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進
(3) 図書館の利用促進

事業名 (予算/決算)	【5.2】読書活動推進事業 (生涯学習課：図書館係) (予算：7,399千円 / 決算：6,883千円)				
目的	おはなし会・講座・読書講演会等、市民の読書活動のきっかけづくりとなる事業を開催し、読書活動の推進及び図書館利用の促進を図ることを目的とします。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業・絵本ですくすく講座・定例おはなし会・赤ちゃんタイム ・朝の読書活動支援(小学校)・ブックトーク(小・中学校・土曜未来塾) ・おはなし工作会・夏休みイベント・一日図書館員・職場体験の受入れ ・らくらく読書会・読書講演会・映画会 				
平成29年度の課題と取組み	<p>【課題等】 読書離れが始まる中学生、高校生のニーズを把握し、読書活動のきっかけとなるような事業を実施することや、学校図書館との連携を深め、生徒への働きかけを行う必要があります。</p> <p>【課題等への取組み】 市内の小・中学校や土曜未来塾等でブックトークを開催することや、中・高校生が図書館の職場体験の際に作成したおすすめ本のPOPを展示することで、図書館や本をより身近に感じていただくきっかけづくりを行いました。このように様々なアプローチをもって、読書活動の推進を図りました。</p>				
事務局 自己評価	【評価項目】	A	B	C	D
	事業の必要性	○			
	事業の効果	○			
	事業の効率性		○		
	<p>【自己評価の根拠】 図書館利用及び読書活動のきっかけづくりとなる図書館事業は重要ですので、事業の必要性はA評価としました。4か月の乳幼児を対象にしたブックスタート事業につきましては100%の実施率となっており、またその後のフォローとしまして、各図書館で実施している定例おはなし会と併せて赤ちゃんタイムを導入することで、乳幼児期から読書に親しみやすい環境づくりを行っており、おはなし会の参加者も引き続き高い水準を維持していることから、事業の効果はA評価としました。事業の効率性については、これ以上の経費削減は難しいためB評価としています。</p>				
今後の方向性	第2次子ども読書活動推進計画に基づき、読書習慣の基礎となる乳幼児期から読書活動を支援する取組みを継続します。また乳幼児期に培った読書習慣が継続されるよう、家庭や地域、学校図書館等と連携を深めて、今後も様々な事業を実施していきます。				
平成30年度の課題	子どもから大人までそれぞれの年代に併せたより魅力的な事業を開催することで、多くの市民に図書館を利用していただくきっかけづくりを行う必要があります。				
	<p>【評価委員の意見】 ・図書館の中で色々な行事をし、きっかけづくりを考えて、おもしろいアイデアを出してはいかがでしょうか。</p>				
教育委員会評価		今回	A		
		(前回)	(A)		

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要

■重要課題4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進

(3) 図書館の利用促進

事業名 (予算/決算)	[53] 図書ボランティア養成事業 (生涯学習課：図書館係) (予算：128千円 / 決算：43千円)				
目的	図書館事業の推進に必要な不可欠な図書ボランティアの養成、活動支援を行うことを目的とします。				
事業内容	新規ボランティアの養成及び既存ボランティアの支援並びに嘉麻市図書ボランティア連絡協議会の活動支援を行っています。 ・読書ボランティアスキルアップ研修 ・読書ボランティア養成講座 ・嘉麻市図書ボランティア連絡協議会（総会、研修会開催支援等）				
平成29年度の課題と取組み	【課題等】 より多くの方に参加していただけるよう、事業の周知方法の工夫や魅力的な講座内容を検討し、若い世代の方に参加していただけるような取組み及び支援が必要です。 【課題等への取組み】 今の子どもたちの興味、関心の傾向を学び、より子どもたちにとって魅力的なボランティア活動が行われるよう「読書ボランティアスキルアップ研修」を行いました。また、若い世代の方々の参加を可能とするため託児の受入体制を整えました。				
事務局自己評価	【評価項目】				
	事業の必要性	A ○	B	C	D
	事業の効果	○			
	事業の効率性		○		
今後の方向性	【自己評価の根拠】 子どもの読書活動を促進するためには、地域のボランティアの協力が欠かせないことから、事業の必要性はA評価としました。読書ボランティアスキルアップ研修は嘉麻市図書ボランティア連絡協議会総会と併せて開催することで、昨年度と比べ2倍近い多くの参加者となったため、事業の効果はA評価としました。効率性としては、外部講師への謝礼もこれ以上の削減は難しいため、B評価としました。				
平成30年度の課題	今後もボランティア活動の実践に活かせるような事業を行い、既存ボランティアのスキルアップを図ります。読み聞かせ等の事業協力に止まらず、広く図書館を支援していただくボランティアの養成を図り、ボランティアと図書館との協働を進め、より地域に根差した図書館運営を目指します。				
【評価委員の意見】	・ボランティアの養成や募集などの啓発活動を続けてください。 ・読み聞かせ等の事業は、親子で参加できるように行ってください。				
教育委員会評価		今回			A
		(前回)			(A)

A：期待どおり、B：概ね期待どおり、C：課題あり、D：事業の見直し要